

広報 おびひろ

Public Information OBIHIRO

9月号

令和3年
(2021年)
No.1168
September

発行: 帯広市
編集: 政策推進部広報秘書室広報広聴課
〒080-8670 帯広市西5条南7丁目1番地
電話(0155)24-4111
FAX(0155)23-0151
https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/

掲載情報は8月12日時点のものです。新型コロナウイルス感染症の影響により、掲載内容や行事などの日程が変更になる場合があります。
地域経済回復に向けて、「おびひろプレミアム商品券」を販売します。詳しくは8頁をご覧ください。

ワクチン接種を 年齢順に実施しています



問い合わせ 帯広市新型コロナワクチンコールセンター (ナビダイヤル0570・015・586)
※IP電話などナビダイヤルに接続できない場合は、☎0155・20・7777に問い合わせください

ワクチンに関する疑問にお答えします

効果と副反応を正しく理解し、接種について判断してください。

Q 新型コロナワクチンはどのような効果があるの？

A 2回目の接種後には、感染症の発症を90%以上予防する高い効果があり、重症化を予防する効果も期待されています。ただし、免疫がつくまでには、2回目の接種から1～2週間程度かかります。

Q 変異株にも効果はあるの？

A 一般的には、小さな変異でワクチンの効果がなくなるものではありませんが、現在それぞれの変異株に対する有効性について、確認が進められています。

Q ワクチンの副反応ってどんな症状ですか？

A 接種直後よりも数時間後から翌日に右表のような症状がみられることが多く、ほとんどが数日以内に回復しています。また、1回目より2回目、高齢者より若年者の方が、副反応が出やすいです。

発現割合	症状	
	コミナティ (ファイザー社)	モデルナ (武田薬品)
50%以上	接種部位の痛み、疲労、頭痛	接種部位の痛み、疲労、頭痛、筋肉痛
10～50%	筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、発熱、接種部位の腫れ	関節痛、悪寒、吐き気・嘔吐、リンパ節症、発熱、接種部位の腫れ、発赤・紅斑
1～10%	吐き気、嘔吐	接種後7日以降の接種部位の痛みなど

このほか、接種直後にまれにアナフィラキシー(蕁麻疹、腹痛、息苦しさなど)を起こすことがありますが、すぐに対応できるように、医薬品などを準備しています。

また、副反応に備え、仕事が休みやすい日などに、計画的に予約をしてください。

Q 帰宅後に副反応が出た場合はどうするの？

A 発熱した場合は、解熱鎮痛剤を服用するなど様子を見ましょう。副反応は数日で改善することが多いですが、症状が強い場合などには、接種した医療機関などへ相談してください。

帯広市のワクチン接種スケジュール (8/12時点)

時期	8月	9月	10月	11月
対象年齢				
64歳～60歳	予約開始	→		
59歳～50歳		予約開始	→	
49歳～12歳			年齢ごとに順次予約開始	→

59歳以下の人の接種は、年齢区分ごとに、予約を8月中旬から順次開始し、接種を8月下旬から開始予定です。年齢区分ごとの予約開始時期に合わせ、予約開始に関する案内文を郵送しますので、案内文が届いたら手順に沿って予約してください。

国からのワクチン供給状況などにより、接種スケジュールが変更となる場合があります。



ワクチンや副反応に関する問い合わせは…

●新型コロナワクチンコールセンター
(平日8時45分～17時30分)

☎0570・015・586

●北海道新型コロナワクチン接種相談センター
(9時～17時30分、土・日曜日、祝日も含む)

☎0120・306・154

●[参考] 厚生労働省ホームページ
新型コロナワクチンQ&A



土日や夜間に副反応の症状が強い場合は…

●帯広市休日夜間急病センター
(夜間21時～翌8時、日曜日・祝日9時～17時)

☎0155・38・3700

●帯広市急病テレホンセンター
(平日・日曜日・祝日16時～22時、土曜日12時～21時)

☎0155・26・1099

※このほか、帯広市医師会ホームページで、休日・夜間急病当番医を確認してください。

